

令和 8 年度 試験研究課題一覧

「愛知県農林水産業の試験研究基本計画 2030」に基づき、循環型林業の推進や森林の多面的機能の発揮に向けて、現場で求められている技術を早期に開発するため、効率的に試験研究を行っています。

重点研究 目 標	研究課題	研究 期間	試験研究内容
循環型林業の 推進	夏場の高温対策に対応した苗木生産技術の確立【新規】	R8～ R10	コンテナ苗生産において問題となる夏場の高温対策のため、遮熱資材の効果や最適な灌水量を明らかにする。
	ヒノキエリートツリーの安定的な種子生産技術の確立【新規】	R8～ R10	閉鎖型採種園においてヒノキエリートツリー等の種子を安定的に生産するため、ハウス内の最適な環境を明らかにする。
	エリートツリー等の挿し木苗生産技術に関する研究	R7～ R9	遺伝的特性の明らかな苗木の供給に向け、採穂木の育成・管理技術や、挿し木苗の育苗方法を検討する。
	県内における木材需要の動向把握と強化策の検討【新規】	R8～ R10	県産木材の需要と供給の動向を調査し、大径材等の活用方法を念頭においたサプライチェーン構築を提案する。
森林の管理・ 利用を通じた 多面的機能の 発揮	航空レーザ計測データを活用した材積等推定手法の確立	R7～ R9	航空レーザ計測データと現地調査の比較により、材積等の推定手法の検討を行い、愛知県の成長予測モデルを検討する。
	海岸クロマツ林の保全・管理技術に関する研究	R6～ R8	海岸クロマツ林を保全するため、間伐等の施業指針を検討するとともに、虫害を防除するための適切な薬剤散布時期を検討する。
	強度間伐施業地のモニタリングによる効果の検証	R6～ R10	強度間伐施業地のモニタリング調査を行い、施業効果を検証する。